

# 9月議会

## 2つの重要答弁

① 「12月議会を目標に、温暖化対策として気候非常事態宣言を出します。」

豪雨災害による被害や40度近い気温による熱中症でたくさんの方が、救急搬送されている。34自治体と環境省が出しているこの宣言を町も出して町民の取り組みや協力も得るようにしてはどうかとの問いへの答弁です。

② 「広陵町で生産された農産物はすべて広陵町で消費するのが町の目標です。」

家族農業重視により、防災機能や地域環境型社会の形成などで大きな役割を果たすことを位置づけており、産業総合振興機構(なりわい)における取組をさらに促進すること、学校給食に地元産のコメや野菜をもっと活用することが求められます。10月12日取り組みの促進をなりわいに申し入れました。

### 一般質問(八尾春雄)



(1) 枯木橋からの場橋までの町道整備について

(問) 広陵高校前を東西に走る町道は、県道から町道に移管された時点から全面的な舗装工事がなされず、歩道についても、

クランク状態や真ん中に電柱(写真参照)、勾配があり歩きづらい等問題がある。付近住民の利用だけでなく高校生の通学路でもあり安全対策に万全を期してほしい。(理事者) 橋とともに道路の舗装について長寿命化計画の策定を進めている。歩道は整備してから数年が経過し不具合を生じている。歩道の勾配やクランクの解消について、転落防止柵をはじめ沿道の利用や車道の位置関係をふまえた対策を実施していく。



歩道の真ん中に電柱あり。この歩道は広陵高校の通学路です。

(2) 土地改良区からの脱退一時金について

(問) 水田耕作をはじめ農業を断念する場合、それまでの土地改良事業に要した費用の一部を所有者が大和平野土地改良区に対し支払うこととなっている。現在いくらか。国連がSDGsの一環として家族農業への支援をよびかけている。町がもっと家族農業を応援してほしい。

(理事者) 町内でも耕作面積が減少している。過去3年間で農地面積が19ha減少し担い手減少による遊休農地が7ha増加している。大和平野土地改良区では1㎡あたり419円(水田1反㎡)として41万9千円に相当(3)の脱退金を支払わねばならない。



ウンカの発生で収穫量減が心配です。米価の低落も心配です。(写真は寺戸の水田:色が変わっている)

(3) 道路の停止線・横断歩道などの表示について

(問) ペンキが剥落し表示が見えにくい危険箇所があるがどのようにしたらよいのか。さらに通学路の安全のために歩車分離交差点に変更するにはどのような手続きが必要か

(理事者) 今は大字・自治会からの随時の要望により香芝警察署に申請して対応している。しかし、元々町道管理は町の責任であり大字・自治会の手を煩わすことなく対応すべきものと考えている。直接役場担当課に連絡いただくことも可能だ。歩車分離交差点は地域住民合意を前提に大字・自治会から申請していただく必要がある。



古寺の事故多発交差点。町は相談者の住民の声をよく聞いてほしい。

### 一般質問(山田美津代)



(1) 気候非常事態宣言(1段目参照)

(2) コロナウイルスに対しての取り組みについて

(問) 児童などへの虐待の実態、また11月の虐待防止推進月間の取り組みはどうか。例年のセミナーなどをコロナで中止するから保護者に対し、虐待しそうなとき自分の自身の怒りの抑制方法などのパンフの配布など行っているかどうか。また、西小や東小の育成クラブの三密の解消策や今年度無償となった給食費について、来年度の取り組みはどうか。

(理事者) 虐待件数は今年度14件、関係機関で情報の共有を図り経過観察中。今年もオレンジリボンツリーを配置する。育成クラブの三密対策は7月の利用者は登録者数の8割なので感染拡大防止を徹底する。給食費は令和4年度から多子世帯への支援を行う。(1面参照)

(3) 古寺交差点への車止め配置について

(問) 古寺の事故多発交差点(3段目に写真)に車止めを配置してほしいという要望が叶い喜んでいただいたが、配置場所が悪く、要望者は「交通事故防止には不備」と不安がぬぐい切れないと言われている。要望者に良く配置箇所を相談してから配置できなかったのか。

(町長) 古寺交差点は通学路でもあり事故が発生した場合を検討して防護柵を横断歩道にかからない状態で設置した。

敬称略、 ○は賛成×は反対	日本共産党		公明党		無所属 (議長は採決に参加しません)								結果			
	八尾	山田	吉村真	山村	坂口	堀川	千北	笹井	坂野	谷	吉村裕	岡本		青木	岡橋	
議案・決議等																日本共産党議員団は25議案中、19議案に賛成(全会一致可決)、左記6議案には「住民合意がない」「重要な債権を放棄している」「制度の改悪」「予算の無駄遣い」等の具体的根拠を挙げ反対しました。八尾・山田の討論詳細は日本共産党議員団HPにアクセスして下さい。→ <a href="http://koryo-jcp.jp/">http://koryo-jcp.jp/</a>
第70号 保育研修未了でも家庭的保育を可とする条例	×	×	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○		
令和元年度決算 75号一般・76号国保・77号後期高齢医療・78号介護・80号学校給食	×	×	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○		